



石川県内議会トップ10公開 1位は加賀市議会 白山市議会、かほく市議会が続く

「議会改革度調査2017」ランキング 早大マニフェスト研調べ

地方から政治を変える取り組みを行う早稲田大学マニフェスト研究所は6月13日、2017年度「議会改革度調査」の石川県内ランキング上位を公開しました。

1位は加賀市議会で、前年と同じく全国4位となりました。白山市議会、かほく市議会が続き、前年度より大きく順位を上げた石川県議会は4位に入りました。

▽詳細は以下のURLからご覧ください

<http://www.waseda-manifesto.jp/gikaikaikaku>



▼石川県内の議会ランキングTOP10

※総合順位の300位以下、前年未回答は「-」と表記。 ※石川県内は16議会が回答(回答率80%)

順位	議会名	総合順位	前年比
1	加賀市議会	4	±0
2	白山市議会	96	+39
3	かほく市議会	140	-37
4	石川県議会	256	+238
5	金沢市議会	-	-
6	能美市議会	-	-
7	野々市市議会	-	-
8	内灘町議会	-	-
9	七尾市議会	-	-
10	小松市議会	-	-

■TOP3議会、注目議会の特徴

- ・1位【加賀市議会】PPDCAサイクル(計画・経過・実行・検証・改善)で改革を推進。2017年度は「加賀市いじめから子どもを守る条例」「加賀市災害対策基本条例」の議員提案条例を制定した。
- ・2位【白山市議会】政務活動費の収支報告書をネット公開。通年議会を導入し、議長選挙も立候補制を採用している。タブレット・クラウドを活用し議会のICT化を推進している。
- ・3位【かほく市議会】議会基本条例を4年ごとに検証し、議会報告会開催の義務化、条例の見直し手続きなどの改正を行った。行政評価を行い、決算認定議案の審査結果と合わせ市長に提言している。
- ・4位【石川県議会】政策立案の協議を行う政策調査会を設置し、2017年度は「石川県スポーツ推進条例」を議員提案で制定。政務活動費は収支報告書をネット公開。領収書も図書室で閲覧可とした。

▼議会改革度調査2017について

【調査概要】 2018年2月下旬にメールや郵送で調査依頼を全地方議会に送付し1,318議会が回答。

(回答率74%)。2010年度から今回で8回目の調査となる。

≫詳細: <http://www.maniken.jp/gikai/2017gaiyo.pdf>

◇ 今後、「議会改革度調査2017」の新たな情報は早大マニ研HPで公開します。

<お問合せ先> 早稲田大学マニフェスト研究所 事務局:担当 永尾、青木

TEL: 03-6214-1315 E-MAIL: mani@maniken.jp HP: <http://www.waseda-manifesto.jp/gikaikaikaku>